

「防災マニュアル」作成の手引き



本手引きが、皆様方のマンション防災活動のきっかけの一つにして頂けると幸いです。

はじめに

近年、猛暑酷暑が続いたと思えば、豪雨、雷雨そして竜巻など異常気象が頻発し、各地に深刻な被害をもたらしております。また、2年前の東日本大震災や、かつての阪神・淡路大震災などの地震災害も記憶に新しく、最近では「南海トラフ巨大地震」による甚大な被害が想定され、各自治体からも注意喚起がなされています。

私たちは、特に阪神・淡路大震災において、地域における防災活動の重要性、自主防災組織の必要性について重要な体験をしました。

自主防災組織も防災活動だけを行うのではなく、地域のコミュニティとして地域の様々な活動と防災活動を組み合わせること、同時に消防団や地域の様々な団体と連携することが活動の活性化や継続につながっていくものと思われまます。

また実際の大規模災害時には、行政機関やライフライン関係機関、管理会社や警備会社も被災し、道路状況や移動手段の制約、公共交通機関・流通の寸断などにより、管理組合の皆様が力を合わせ、当面の難局を乗り越えなければならないケースも想定されます。

このたび、弊社では、管理組合役員及び居住者の皆様が安心してマンションにお住まいいただけるよう、災害対策の一環として『「防災マニュアル」作成の手引き』と、居住者の皆様用として「考動力・防災力」を作成いたしました。

居住者様用の「考動力・防災力」は、近々管理させていただいております全住戸に配布させていただきます、また、貴管理組合が「防災マニュアル」の作成をご検討される際、この手引きが少しでもお役に立てれば、幸いです。

平成25年9月
株式会社 浪速管理
代表取締役社長 野崎 孔 作

[目 次]

□ 地震が発生する前に	
1. 地震発生前の備え P 1
□ 地震発生時の活動内容	
1. 地震が発生したら P 2
2. 揺れがおさまり、身の安全が確保できたら P 2
3. 災害対策本部について P 2
4. 災害対策本部の活動について P 3
□ 地震発生時の各種フロー図	
1. 地震発生時の活動フロー P 6
2. 災害対策本部の活動フロー P 7
□ 管理組合としての備え	
1. 居住者情報の整備 P11
2. 防災用品等の購入や設置について P12
3. 地域との連携について P16
□ 管理組合による日頃の防災活動の例 P17
□ 様式集 P19

